

子ども議員の 主な質問

詳しい質問や答弁は
市ホームページから
確認できます▶



市内高校の 魅力発信

高校生が高校の魅力を発信しているが、地域住民や中学生が活動を知る機会が少ない。部活動の発表や高校の魅力を語る座談会を含む「廿日市市長杯」を開催してはどうか。まずは注目度の高い「ダンスカップ」の開催を提案する。



ボールの 使用が できる公園

市には大きな公園はいくつかあるが、身近な公園ではボールの使用ができないところが多い。古い公園の改修、リメイクという形でボールを安心して使える場所を作ってはどうか。



廃部・休部と なった 部活動所属 生徒への 対応

教員数に対する部活動数が不相応で、部活動が休部や廃部となり、活動を諦める生徒がいる。地域の人などが主体で部活動を運営し、学校側は設備の貸与のみ関わる「準部活動」のような新たな枠組みを作ってはどうか。



公共交通 機関の拡充

遅くまで学校に残る生徒が、バスの便がなくて困ることがある。公共交通機関は、幅広い世代の人が利用する重要な交通手段である。一人一人が暮らしやすいまちにしていけるためにも、公共交通機関の拡充を提案する。



中山間地域 への支援

他校の生徒と話しても、吉和地域のことを知らない人がいて残念に思う。市が吉和地域での自然体験や、学校同士の交流を学習活動として位置付け、支援できないか。そうすることで中山間地域の活性化にもつながると考える。



学校の グラウンド の整備

生徒と保護者でグラウンドの草抜きをするが、追いつかないこともある。市には定期的に重機などで整備してほしい。生徒や地域住民が整備されたグラウンドで活動することで、健康維持や市の活性化にもつながると考える。



廿日市の eスポーツ部

近年eスポーツが公認されてきた。不登校の生徒たちの楽しみをつくるため、市のeスポーツ部を設立してはどうか。機材購入の補助、学校を越えた「廿日市」のチームを設立してほしい。交流の幅が広がり、不登校が減るのでは。



オンライン 診療の支援

通院のため、部活動に参加できないことがあった。オンライン診療は、通院が難しい人も利用できるなどのメリットがあるが、導入している医療機関は少ない。積極的にオンライン診療ができるよう支援してほしい。



体育館の 空調

気温上昇の影響もあり、夏の部活動や体育の授業が制限されることがあることから、体育館にエアコン設備を導入することを提案する。設備が整えば、多くの小中学生が気軽に利用できるのではないかと考える。

参加した子ども議員（質問順）

- 1 齋藤 恭 (廿日市中学校)
- 2 谷口 万葉 (山陽女学園中等部)
- 3 大村 凰二朗 (吉和中学校)
- 4 小林 海洋 (阿品台中学校)
- 5 松尾 承亮 (野坂中学校)
- 6 柳井 紗彩 (佐伯中学校)
- 7 松井 優希 (大野中学校)
- 8 山内 あやめ (宮島中学校)
- 9 上杉 奏磨 (四季が丘中学校)
- 10 松島 咲来 (七尾中学校)
- 11 末弘 愛琉 (大野東中学校)



宮島とシカ を守るため に

宮島のシカが、ポイ捨てされたごみや人が与えた食べ物を食べてしまい、体調が悪くなる問題がある。捨てられたごみを食べないよう、ごみ箱を強化してほしい。また、観光客に対して入島前にルールの説明などをしてほしい。



みんなが 安心できる 避難所

ペットは家族の一員である。人とペットと一緒に避難所で過ごすことができる「同伴避難」が可能な避難所づくりをすべきでは。動物が苦手な人なども、安心できる避難所を準備しておくべきだと考える。



未来を話そう！ はつかいち子ども議会2024

問い合わせ プロモーション戦略課 ☎9121

子ども議会とは

市内の中学校から選出された生徒が、市の現状や課題を調べ、質問を練り、魅力的なまちづくりに向けて、施策などを提案します。通常開催されている廿日市市議会同様、実際の議場で子ども議員による一般質問が行われ、市が答弁します。



▲真剣な表情で議場に臨みます

◆子ども議員11人が考える未来のはつかいち
8月24日に、本会議場で「未来を話そう！はつかいち子ども議会2024」を開催しました。市内の各中学校を代表した11人と松本市長、副市長、教育長、各部長、消防長が出席しました。

◆無事に閉会
議会終了後、子ども議員を代表して、齋藤恭さんが「この経験を今回だけで終わらせず、さまざまな場で見かせるようにしたい」とあいさつ。松本市長は「議論することで、住みよいまちになっていく。皆さんもしっかり意思表示してほしい」と激励しました。



▲子ども議員を代表して感想を話しました

◆積極的に発言
保護者、先輩子ども議員や一般傍聴者が見守る中、いよいよ開会。議場の凛とした空気に子ども議員も少し緊張した様子でしたが、自分の質問の番が回ってくると、皆さんは堂々と発言。答弁中はメモを取りながら、積極的に再質問もしていました。



▲議長から名前を呼ばれたら挙手して発言します



▲緊張感漂う中で質問

本番を迎えるまで

子どもたちは、事前学習し、一生懸命に準備を重ねました。
スタートアップミーティング
子ども議員同士で、自己紹介。過去に参加した「先輩」子ども議員に経験談を聞くなど、本番のイメージを膨らませました。



5/28 第1回プレ学習会
市議会議員から議会制度を学び、本会議場を見学。また、市議会の一般質問を視聴し、質問の仕方のイメージをつかみました。



7/19 第2回プレ学習会
各自で考えた質問書の内容を点検。互いに意見を交わし、質問を磨きました。



8/19 第3回プレ学習会
本会議場でリハーサル。動作や声の大きさ、話すスピードなど、市議会議員がアドバイスを。本番に向けて最終確認を行いました。